

28年度 事業計画

【法人としての事業方針】

「つながり」を活かした住民参加の促進と情報発信力の強化 ―強みを活かした事業・体制づくり―

1. 中間支援事業の推進力の強化

私たちの目的を達成するためには、「地域活動の活発化」が必要不可欠であり、引き続き、中間支援事業を柱に据えて取り組んでいきます。

本年度は、みなと交流館等指定管理業務の第2期スタートの年であり、YGP内の中間支援事業の体制を強化し、同館中間支援業務に力強いリソースを提供していきます。

また、交流館職員との連携を強化するため、交流館内中間支援ミーティングを新たに設置するとともに、成果目標の共有をしながら、進捗管理及びフォローアップを行っていきます。

なお、中間支援事業は、私たちが大切にしている「住民参加」促進の面で密接に関わっていることから、他事業や行政等と連携しながら、その効果の最大化を目指していきます。

2. 88プロジェクトを軌道に乗せ、柱にする

88プロジェクトとして、「BOCOタワー世界選手権」の開催をはじめ、将来に亘ってYGPの柱となる事業に育てていきます。また、WIN-WINの関係に立つことを前提に、他団体と連携・協力関係を築き、地域内外での広がりを創出していきます。

なお、スマイルプロジェクトについては、プロジェクトを一旦休止し、YGPの情報発信の1コンテンツとしてWEB等で取り上げていきます。

3. 住民参加の促進と情報発信力の強化

オチャップを中心に、住民を巻き込み、地域に目を向けてもらう活動を継続的に行うことで、YGPを含め地域活動への参加きっかけを多く提供していきます。そのため、YGP理事者が核となって、人や組織の間に入り、つながりを育んでいきます。

また、「参加する」だけでなく、住民自らが地域情報の「発信者」となれるよう、機会づくりも行っていきます（市助成金対応分）。

さらに、内外へのつながりを戦略的に利用し、YGP事業等の発信に努めることをもって、メンバー（寄付者含む）の増強を図っていきます。

4. 会員の「強み」を引き出し、活用した法人経営の構築

YGP成長のエンジンは、会員たる「人」であることを前提に、次の10年を見据え、担い手になる人財の育成を図っていきます。そのため、「強み」にスポットを当てたメンバー管理体制を整備し、全体会や活動を通じ、理事者が積極的に関与していきます。

また、組織内（特に理事者間）の情報共有の強化と意思決定のスピードアップを図るため、各種ツール（グループウェア等）を積極的に活用していきます。

さらに、諸所の課題を解決していくため、理事会（理事）で主導しながら、管理部門体制の強化を段階的に図っていきます。

【各事業等の計画】

1. つながり事業

(1) まちづくり意見交換会（オチャップ）

今年度は今まで以上に、周知の方法や内容の質を高め、地域の魅力や産業・企業とのコラボにより実施していきます。（開催不定期）

また昨年度実施したT w i t t e r 会議で生まれた情報発信アカウントについては、今年度も八幡浜高等学校商業研究部「A★K I N D」と一緒に運用方法等を検討していきます。

(2) 交流会

昨年度に続き、チームしろまちをはじめとした地域の他団体の協力のもと、「YGP なかよし運動会」を開催します。他団体・個人に呼びかけ、つながりや絆を深める機会にしたいと思います。

| イベント 活動名等 | 内容 | 実施日 期間 | 場所 | 会 員 | 非 会 員 | 評 価 |
|--------------|-----|-----------|----------|--------|-------------|--------|
| なかよし運動会 | 運動会 | 12月中旬 | 白浜小学校体育館 | 10 | 40 | 10 |
| 忘年会 | 交流会 | 12月中旬 | 眞田井事務所 | 10 | 20 | 0 |
| 合計 | | | | 20 | 60 | 10 |

2. まち育て事業

<プロジェクト>

(1) 88プロジェクト

BOCOの認知度向上をもって、八幡浜の練り物産業に貢献するため、南予博の「南予いやし体験プログラム」として「BOCOタワー世界選手権」を5・8・10月に実施します。

また、昨年度制作した「BOCO本」リーフレットをもとに、さらにかまぼこ文化を掘り下げた「BOCO本」発行の準備を進めていきます。

さらに、かまぼこ板を活用した積み木「BOCO」の製品化の検討を行い、パッケージに関しては、今年度実現に向けて検討を重ねていきます。特に、かまぼこ板を集める住民のメリットをどう打ち出すかを大切にしながら進める必要があると考えます。

なお、「BOCOタワー」については、貸出パッケージの運用方法に関する改善を行い、「BOCOタワー」の普及を図ります。

八幡浜市のサブゆるキャラ「かまワンちゃん」を活用し、ラインスタンプの普及活動を行うほか、今後は、WEBなどにより、かまワンちゃん目線の八幡浜情報や88プロジェクト全体をさらに発信していきます。

その他、かまぼこ板を活用したい意向のある個人・団体に対しては、これまで培ってきたノウハウ等を提供していきます。

| イベント 活動名等 | 内容 | 実施日 期間 | 場所 | 会 員 | 非 会 員 | 予 算 |
|--------------|--------------|-----------|--------------|--------|-------------|--------|
| BOCOタワー世界選手権 | 第1回大会 | 5/5(土) | みなと交流館 | 7 | 40 | 10 |
| BOCOタワー世界選手権 | 第2回大会 | 8/13(土) | 新町ドーム | 7 | 40 | 10 |
| BOCOタワー世界選手権 | 第3回大会 | 10/16(土) | みなと交流館 | 7 | 40 | 10 |
| BOCOタワー体験 | 福祉のつどい | 6/5(日) | 新町ドーム | 6 | 40 | 0 |
| BOCOタワー体験 | まるごと南予博 | 4/23(土) | 伊予鉄高島屋 | 1 | 100 | 0 |
| BOCOタワー体験 | まるごと南予博 | 4/26~5/4 | 松山三越 | 1 | 100 | 0 |
| BOCOタワー体験 | いよココロザシ大学 | 6/4(土) | 松山コミュニティセンター | 1 | 50 | 0 |
| BOCOタワー体験 | みなと手づくりマーケット | 6/19(日) | みなと交流館 | 6 | 50 | 0 |
| BOCOタワー貸出 | 商工会議所青年部 | 4/16 | アゴラマルシェ | 0 | 30 | 0 |
| BOCOタワー貸出 | 日土小学校わんぱくフェア | 7/8~7/9 | 日土小学校 | 0 | 69 | 0 |
| BOCOタワー貸出 | 夕涼み会 | 7/22~23 | 愛宕保育所 | 0 | 50 | 0 |
| BOCOタワー貸出 | 愛教研 | 8/5 | みなと交流館 | 0 | 30 | 0 |
| BOCOタワー貸出 | 今治おんまぐステージ | 8/6 | 今治市 | 1 | 100 | 0 |

| | | | | | | |
|--------------|-------|------|---|----|-----|----|
| かまワンちゃんPR | F B投稿 | 4/1～ | — | 7 | 100 | 0 |
| B O C O本制作 | MTG等 | 4/1～ | — | 3 | 20 | 10 |
| B O C O積み木制作 | MTG等 | 4/1～ | — | 3 | 20 | 10 |
| 合計 | | | | 50 | 879 | 50 |

<中間支援事業>

(1) みなと交流館等指定管理業務における中間支援業務へのリソース提供

みなと交流館内の中間支援MTGを新たに設置し、同館の中間支援業務に積極的に関与していきます。そのため、担当職員と密に連携を取りながら、必要に応じて、個別相談の対応や講師派遣、訪問同行等のフォローアップを行っていきます。

なお、みなと交流館の中間支援業務は、YGP内の中間支援事業と密接に関与していることから、適宜情報を共有した運営体制を築いていきます。

(2) 中間支援パッケージの強化・売り込み

当法人が提供できる講座・ツール等を紹介した「活動紹介書」をもとに、地域活動団体や企業、行政に対し、当法人の活動を理解していただくよう働きかけるとともに、事業受託などを含めたパートナーシップの構築に努めていきます（八幡浜市子育て支援事業の一部を受託予定）。

(3) 地域活動団体ポータルサイト「TUMUGU」の運営

八幡浜みなとのホームページが更改されたことから、地域活動団体を紹介するホームページ「TUMUGU」（つむぐ）の更改を行います。更新については、みなと交流館の中間支援業務として職員と連携して行っていきます。

また、「TUMUGU INFORMATION」（ブログ）については、引き続き、理事が中心となり、中間支援に係る情報（助成金情報、コラム等）を発信していきます。

| イベント 活動名等 | 内容 | 実施日 期間 | 場所 | 会 員 | 非 会 員 | 予 算 |
|--------------|---------|-----------|--------|--------|-------------|--------|
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 4月 | みなと交流館 | 2 | — | 0 |
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 5月 | みなと交流館 | 2 | — | 0 |
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 6月 | みなと交流館 | 2 | — | 0 |
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 7月 | みなと交流館 | 2 | — | 0 |

| | | | | | | |
|---------------|------------|-----|--------|----|-----|-----|
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 8月 | みなと交流館 | 2 | - | 0 |
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 9月 | みなと交流館 | 2 | - | 0 |
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 10月 | みなと交流館 | 2 | - | 0 |
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 11月 | みなと交流館 | 2 | - | 0 |
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 12月 | みなと交流館 | 2 | - | 0 |
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 1月 | みなと交流館 | 2 | - | 0 |
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 2月 | みなと交流館 | 2 | - | 0 |
| 交流館運営会議 | 業務報告・協議 | 3月 | みなと交流館 | 2 | - | 0 |
| 中間支援業務MTG | 業務進捗確認等 | 月2回 | みなと交流館 | 2 | 2 | 0 |
| 情報発信力UP講座 | 講師：浜田 | 5月 | みなと交流館 | 5 | 20 | 0 |
| パワポでつくるポスター講座 | 講師：浜田 | 7月 | みなと交流館 | 5 | 20 | 0 |
| NPO法人会計実践講座 | 講師：鳥津 | 2月 | みなと交流館 | 5 | 20 | 0 |
| 強みを発見する講座 | 講師：眞田井 | 8月 | みなと交流館 | 5 | 20 | 0 |
| ブログ更新 | TUMUGUINFO | 随時 | — | 5 | 0 | 0 |
| 市子育て支援事業 | ワークショップ等 | 年3回 | 未定 | 3 | 50 | 100 |
| 合計 | | | | 56 | 132 | 100 |

(4) 地域資源の魅える化・発信事業

住民参加を具体的に促進させていくため、住民等自らが地域情報を「記者」となって発信する「地域情報発信WEBサイト」を制作します。そのため、住民を「市民記者」として任命（登録）するための各種講座を開催し、八幡浜の観光をはじめとした地域情報の充実が図れるよう取り組んでいきます（八幡浜市市民提案型まちづくり事業補助金対応分：一部みなと交流館中間支援業務・観光業務と連携）。

また、八幡浜にある地域資源情報を掘り起し、データベース化するため、地域資源情報WEBサイト（マップ等）を制作します。そのため、地域資源掘り起しワークショップを開催し、改めて八幡浜の人・物・金・情報等の資源を掘り起し、情報発信サイトにおける情報発信や着地型観光商品開発の種となるよう活用を図っていきます（愛媛県NPO法人協働助成金申請中：一部みなと交流館：観光業務と連携）。

なお、上記事業実施にあたっては、愛媛県南予地域活性化支援チーム八幡浜支局班、県内の地域おこし協力隊、またインターンシップ生と連携し行います。

| イベント 活動名等 | 内容 | 実施日 期間 | 場所 | 会 員 | 非 会 員 | 予 算 |
|--------------|------------|-----------|--------|--------|-------------|--------|
| 地域資源掘り起しWS | 地域資源の抽出と整理 | 8月下旬 | みなと交流館 | 5 | 30 | 0 |
| ネーミング・記者募集開始 | WEBサイト愛称募集 | 9月上旬 | — | 2 | 30 | 5 |

| | | | | | | |
|----------------|------------|--------|------------|----|-----|-----|
| 地域資源掘り起しWS | 地域資源の抽出と整理 | 9月中旬 | みなと交流館 | 5 | 30 | 0 |
| 市民記者育成講座① | 情報発信の事例 | 10月中旬 | みなと交流館 | 2 | 20 | 10 |
| 市民記者育成講座② | 情報発信のコツ | 11月上旬 | みなと交流館 | 2 | 20 | 10 |
| 市民記者養成講座③ | 情報発信のツール | 12月中旬 | みなと交流館 | 2 | 20 | 10 |
| 地域情報発信WEBサイト制作 | WEB制作のMTG等 | 9月～1月 | 委託：(株)トビース | 2 | 5 | 290 |
| 修了・任命式 | 任命・HP公開 | 1月下旬 | みなと交流館 | 5 | 30 | 50 |
| 市民記者フォロー講座 | 記者活動のフォロー | 2月中旬 | みなと交流館 | 5 | 20 | 0 |
| 着地型観光商品開発講座 | 観光商品化WS | 10月～2月 | みなと交流館 | 2 | 20 | 100 |
| 地域資源情報WEBサイト制作 | WEB制作のMTG等 | 9月～1月 | 委託：(株)トビース | 2 | 5 | 400 |
| 合計 | | | | 34 | 230 | 875 |

※ 愛媛県NPO法人協働助成金は、現在申請中であり、結果次第によって事業内容を変更する可能性があります。

3. 事務局

(1) 基本計画書・5か年計画の策定

これからのYGPの方向性をまとめた「基本計画書」、「5か年計画書」の策定を行います。昨年度協議をした内容をもとに、さらに深い議論をしたうえで、年度内での取りまとめ・策定を行います。特に、YGPの考える八幡浜の「課題」と「理想」を出し合い、私たちの担う役割と「成果目標」（何を指標として目指すか）を定めていきたいと考えています。

(2) 情報共有

① 理事者間での情報共有

原則毎月1回、理事会を開催します。全体会との区別をつけたうえで、理事者の議事持ち寄り形式で行い、限られた時間の中で効率的な会運営を行います。また、必要に応じてメンバーにもオブザーバー参加を求め、法人の運営に関与してもらうように働きかけます。

なお、日常の情報共有・決定については、昨年度から導入しているグループウェア「k i t o n e」（キントーン）をベースツールとして活用していきます。

② 正会員との情報共有

情報共有・チーム作り・レベルアップなどを目的に、全体会を月1回（原則：最終木曜日）に開催します。前半を全体での共有する時間とし、後半を事業ごとに分かれて議論等をしてもらうよう引き続き行い、正会員一人ひとりが積極的に関与できる体制・雰囲気づくりを行っていきます。

なお、日常の情報共有・決定については、理事者間で導入している「k i t o n

e) (キントーン) をベースツールとして導入します。導入にあたっては、説明会を行い、全員が連絡を取りあえる体制を作ります。

(3) 正会員の拡充とアプローチ

サポーターや活動参加者の中で、運営にも関わってもらえるメンバーを増やしていきます(純増5名)。

そのため、「正会員を募集している」という情報をアナウンスするとともに、正会員希望者の「強み」が活かされるような役割を振っていくことを心掛けていきます。

また、定着率を上げるため、理事者が中心となってカウンセリングやフォローアップを行っていきます。

(4) サポーター(支援者含む)の拡充とアプローチ

前年度は、新たなサポーターの獲得ができませんでしたので、今年度は本腰を入れてサポーター獲得につながる戦略を立て、メンバー全員で動いていきたいと思えます(純増10名)。

そのため、名刺交換による過去の情報やイベント参加者に対する連絡先情報の収集を行い、活動を紹介したメールマガジンの配信を始めます。

(5) PR活動(広報)

ホームページ、ブログ、フェイスブック、ツイッターを基本ツールとして、活動の予告・結果などの情報を発信していきます。YGPのファンに、まずなっただけよう、魅力的な情報発信に心掛けるとともに、頻度を上げて随時更新をしていきます。

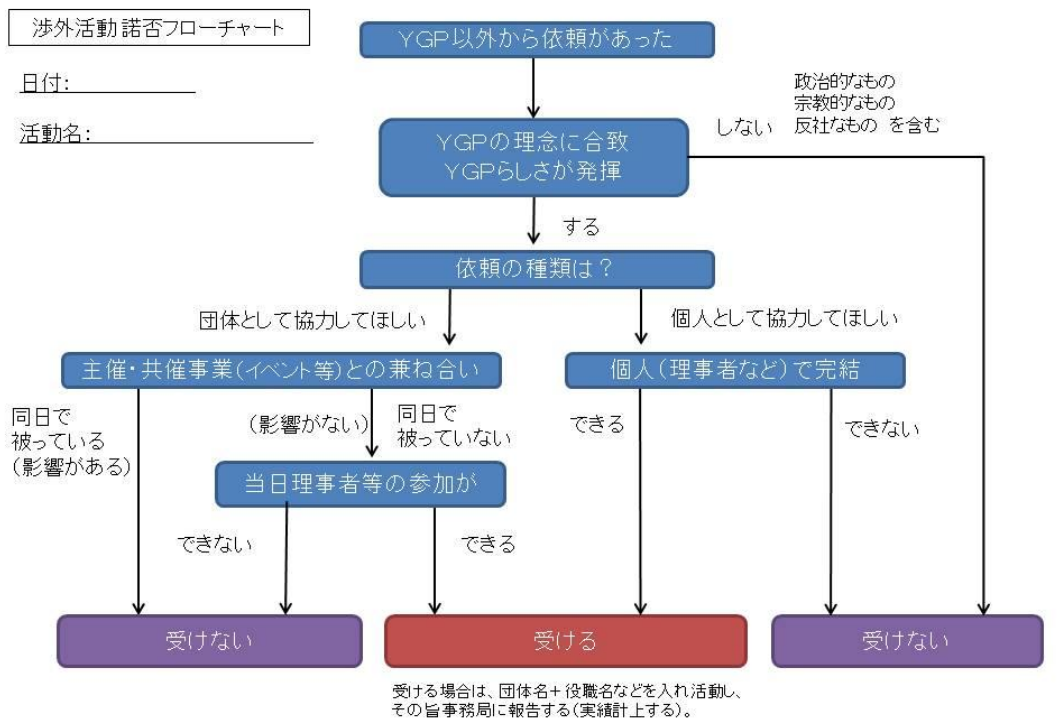
また、紙ベースの「活動紹介リーフレット」や「活動紹介冊子」を積極的に活用し、メンバーが持つそれぞれの機会を活かし、各々でPRができる体制をつくります。

(6) 渉外活動

原則、YGPの独自事業を優先するとともに、受ける際は、組織内ルールに基づいて、諾否・対応者等を決定していきます。

なお、講演・委員派遣については、①YGPの人材をグローバルに活用する(人財育成・活用)、②考え方や取組を広く周知する(広報)、③委員輩出により、地域や他団体に貢献する(地域貢献+つながりづくり)の側面があることから、積極的に行っていきます。

<フローチャート図>



※ 委員の委嘱依頼、みなと交流館の「中間支援」以外の業務に係る依頼についても、本表に基づき諾否を決定する。
※ 本表は、原則であり、相手先との関係性もあることから、理事にて随時協議を行い、例外を認める。

20150714

(7) 会計

今後のテーマはボランティアの person 費換算を決算書の注記事項に載せることです。NPO 法人の活動は会員・非会員やボランティアによる無償労働が大半であり、利益を上げることが目的ではないことも重なって、活動実態を表すのが非常に難しいという特徴があります。そこで、我々が考えたのが”人”が NPO 法人のために活動して下さる＝労働による寄付、と考え、活動時間に時給（愛媛県の最低賃金を想定）を乗じたものをボランティア person 費として決算書に注記する方が、法人の活動規模をより適切にあらわせることができると考えました。そこで、今後は個々人の活動時間を適切に記録できるよう準備を進めていきます。

(8) 事後管理（記録・評価）

イベントや活動等がやりっ放しにならないよう、事後の記録や評価の仕組みづくりを行い、ノウハウの蓄積や報告業務の効率化を図ります。

評価については、自己評価として、エクセレントNPO評価基準を引き続き導入します。また、外部評価として、アンケート調査を行いますが、回収方法を含めたやり方は検討するとともに、早めの実施を行っていきます。

平成28年度 活動予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人八幡浜元気プロジェクト

| 科 目 | 金 額 (単位:円) | |
|-------------------|------------|-----------|
| I 経常収益 | | |
| 1 受取会費 | | |
| 正会員受取会費 | 54,000 | |
| | | 54,000 |
| 2 受取寄附金 | | |
| 受取寄附金 | 20,000 | |
| 受取諸謝金 | 50,000 | |
| | | 70,000 |
| 3 受取助成金等 | | |
| 受取助成金 | 1,060,000 | |
| | | 1,060,000 |
| 4 事業収益 | | |
| つながり事業収入 | 45,000 | |
| まち育て事業収入 | 55,000 | |
| | | 100,000 |
| 5 その他の収益 | | |
| 活動支援金収入 | 30,000 | |
| 雑収入 | 30,000 | |
| | | 60,000 |
| 経常収益計 | | 1,344,000 |
| II 経常費用 | | |
| 1 事業費 | | |
| (1)人件費 | | |
| 人件費計 | 0 | |
| (2)その他経費 | | |
| つながり事業 | 40,000 | |
| まち育て事業 (88プロジェクト) | 50,000 | |
| まち育て事業 (中間支援事業) | 1,200,000 | |
| 支払手数料 | 1,000 | |
| 通信運搬費 | 1,000 | |
| 会議費 | 3,000 | |
| 支払保険料 | 10,000 | |
| 消耗品費 | 5,000 | |
| 雑費 | 2,000 | |
| その他経費計 | 1,312,000 | |
| 事業費計 | | 1,312,000 |
| 2 管理費 | | |
| (1)人件費 | | |
| 人件費計 | 0 | |
| (2)その他経費 | | |
| 支払手数料 | 350 | |
| HP管理費 | 16,200 | |
| ボイスカウト賛助会員費 | 1,000 | |
| 通信運搬費 | 1,000 | |
| 消耗品費 | 5,000 | |
| 繰延資産償却 | 15,374 | |
| その他経費計 | 38,924 | |
| 管理費計 | | 38,924 |
| 経常費用計 | | 1,350,924 |
| 当期経常増減額 | | △ 6,924 |
| 当期正味財産増減額 | | △ 6,924 |
| 前期繰越正味財産額 | | 248,204 |
| 次期繰越正味財産額 | | 241,280 |

※ 今年度はその他の事業を実施しません。